

## 第71回 青少年読書感想文岩手県コンクール【小学校・中学校の部】要項

- 1 主催 岩手県学校図書館協議会 毎日新聞社盛岡支局
- 2 後援 (申請中) 岩手県教育委員会 盛岡市教育委員会 岩手県読書推進運動協議会  
IBC岩手放送 岩手県書店商業組合 岩手県学校生活協同組合
- 3 応募資格及び区分  
応募者の年齢は満20歳まで(2005年4月2日以降に出生の者)とします。応募者の在籍する校種等によって、応募を次の4部8区分とします。
  - (1) 小学校低学年の部(1・2年生) 課題読書 自由読書
  - (2) 小学校中学年の部(3・4年生) 課題読書 自由読書
  - (3) 小学校高学年の部(5・6年生) 課題読書 自由読書
  - (4) 中学校の部 課題読書 自由読書
- 4 対象図書
  - (1) 課題読書  
主催者の指定した図書(課題図書)。別添のとおりです。同一部内における学年指定はありません。
  - (2) 自由読書  
自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。  
\*教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌(別冊付録を含む)、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象外となります。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。  
\*点訳・音訳を利用した読書の場合は、その理由および原本、音訳・点訳したものの情報を添えてご応募ください。  
\*教科書に掲載されている作品でも、その元となるオリジナル作品を読んで書いた場合は問題ありません。  
\*電子書籍やWeb上のものは対象外となります。
- 5 用紙・字数
  - (1) 原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。原稿用紙の大きさ、字詰めに規定はありません。
  - (2) 小学校低学年の部は800字以内、小学校中・高学年の部は1,200字以内、中学校の部は2,000字以内とします。
  - (3) 句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白か所も字数として数えます。
  - (4) 題名、学校名、学年、氏名は字数に数えません。
- 6 応募作品
  - (1) 日本語で書かれた作品に限ります。
  - (2) 課題読書・自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
  - (3) 個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
  - (4) 盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。
  - (5) 応募作品は理由を問わず返却しません。
  - (6) 応募作品の著作権、著作権は主催者に帰属します。

## 7 作品提出

### (1) 作品提出校

- ア 応募作品は在籍校への提出となります。
- イ 原稿の文字は濃く鮮明に、また誤字・脱字がないよう、指導をお願いします。
- ウ 応募票は、本要項添付のものをコピーして使用してください。岩手県SLAのホームページからダウンロードもできます。
- エ 応募票に必要な事項を明記し、作品に添付してください。応募票はもれのないように記入してください。「対象図書」欄、「感想文執筆に際し参考にした資料の有無」欄、情報公開了承のチェックも、もれなく記入願います。
- オ 各学校は、応募作品の他、応募者一覧表と応募作品数集計表を各地区学校図書館協議会に提出してください。

### (2) 各地区学校図書館協議会

- ア 作品は自筆のものを提出してください（コピー・ワープロは不可。自筆不可能な場合は理由を添えてください）。
- イ 作品は、原本1部とA4判のコピー3部を送付してください。コピーは審査員用ですので、鮮明にコピーをしてください。
- ウ 原本・コピー（A4判）ともに、原稿用紙を開いたまま、応募票を一番上にし、右肩をホチキスで留めてください。※応募票は、原本・コピー（A4判）すべてにホチキス留めしてください。
- エ 各地区の応募者一覧表と応募作品数集計表を作成し、作品に同封するとともに、電子データ（PDF不可）でも送信してください。
- オ 作品の題名の表記は、「原稿」「応募票」「応募者一覧表」が完全に一致するようにしてください（漢字・平仮名・片仮名・符号・空白等）。
- カ 学校名・学年・氏名の表記は、「応募票」「応募者一覧表」が完全に一致するようにしてください（漢字・平仮名・片仮名等）。
- キ 入賞者公表前の各地区事務局への入賞者氏名等の確認は行わず、応募者一覧表に基づいて、入賞者の発表および賞状・文集の作成等を行います。応募者一覧表の作成にあたっては、転記ミス・入力ミス・変換ミス等に十分ご注意ください。

### 《 応募先 》

- 【 提 出 】
- ①作品の原本1部
  - ②作品のコピー3部（A4判）
  - ③応募者一覧表（各部門毎）
  - ④応募作品数集計表（地区SLA用）

<送付先> 〒020-0851 盛岡市向中野 2-39-27 盛岡市立向中野小学校内  
岩手県学校図書館協議会事務局 和美 智教 宛

- 【メール報告】 ※PDF不可
- ①応募者一覧表（各部門毎）
  - ②応募作品数集計表（地区SLA用）

<送信先> 岩手県学校図書館協議会事務局 E-mail : [info@iwate-sla.jp](mailto:info@iwate-sla.jp)

※「応募者一覧表」と「応募作品数集計表」は、作品に同封するとともに、電子データ（PDF不可）での送信もお願いします。

8 県の応募締切 **令和7年9月30日（火）必着（作品及び電子データ）**

※地区学校図書館協議会の締切は各地区で決めてください。（各地区の審査を経て県への応募となります。）各地区学校図書館協議会の審査を通して岩手県学校図書館協議会へ応募する総作品数は加盟校数と同一以下であることといたします。

※作品はお返ししませんので、必要な方はあらかじめコピーをお願いします。

9 作品と氏名等の使用・公表 ※ご了承のうえ、ご応募ください。

- (1) 応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。
- (2) 入賞・入選された方の応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は主催者の刊行物やWebサイトで公表します。また、テレビ、ラジオ、雑誌、書籍、教材等各種媒体で使用・公表することがあります。
- (3) 上記公表の際には、使用している漢字を常用漢字に基づき、置き換えることがあります。

10 入賞発表・表彰

- (1) 入賞発表は11月下旬、各地区学校図書館協議会事務局を通じて入賞者の在籍校へ通知します。（岩手県SLAのホームページでも公表します。）
- (2) 表彰は、賞状等の発送（令和7年12月中旬予定）をもって代えさせていただきます。

11 各賞

地区予選を通過した作品を審査し、次の各賞を決定します。

賞	部門	小学校			中学校	合計
		低学年	中学年	高学年		
最優秀賞（課題読書）		1	1	1	1	4
最優秀賞（自由読書）		1	1	1	1	4
岩手県教育委員会教育長賞		1	1	1	1	4
盛岡市教育委員会教育長賞		1	1	1	1	4
毎日新聞社盛岡支局長賞		1	1	1	1	4
岩手県学校図書館協議会長賞		1	1	1	1	4
岩手県読書推進運動協議会長賞		1	1	1	1	4
株式会社IBC岩手放送社長賞		1	1	1	1	4
岩手県書店商業組合理事長賞		1	1	1	1	4
岩手県学校生活協同組合理事長賞		1	1	1	1	4
優良賞		7	7	7	10	31
入選		10	10	10	15	45
合 計		27	27	27	35	116
佳作		県審査出品者全員				

第71回青少年読書感想文全国コンクール  
課題図書

書名	著者名	出版社	定価 (本体価格)	ISBN
----	-----	-----	--------------	------

小学校低学年の部

ライオンのくにのネズミ	さかとくみ雪 作	中央公論新社	1,760円 (1,600円)	978-4-12-005848-6
ぼくのねこポー	岩瀬成子 作 松成真理子 絵	PHP研究所	1,430円 (1,300円)	978-4-569-88162-1
ともだち	リンダ・サラ 作 ベンジー・デイヴィス 絵 しらいすみこ 訳	ひさかたチャイルド	1,760円 (1,600円)	978-4-86549-336-8
ワレワレはアマガエル	松橋利光 文・写真	アリス館	1,870円 (1,700円)	978-4-7520-1099-9

小学校中学年の部

ふみきりペンギン	おくはらゆめ 作・絵	あかね書房	1,430円 (1,300円)	978-4-251-07316-7
バラクラバ・ボーイ	ジェニー・ロブソン 作 もりうちすみこ 訳 黒須高嶺 絵	文研出版	1,540円 (1,400円)	978-4-580-82623-6
たった2℃で…:地球の気温上昇がもたらす環境災害	キム・ファン 文 チョン・ジンギョン 絵	童心社	1,980円 (1,800円)	978-4-494-01256-5
ねえねえ、なに見てる?	ビクター・ベルモント 絵と文 金原瑞人 訳	河出書房新社	1,793円 (1,630円)	978-4-309-23155-6

小学校高学年の部

ぼくの色、見つけた!	志津栄子 作 末山りん 絵	講談社	1,650円 (1,500円)	978-4-06-535439-1
森に帰らなかったカラス	ジーン・ウリス 作 山崎美紀 訳	徳間書店	1,760円 (1,600円)	978-4-19-865894-6
マナティーがいた夏	エヴァン・グリフィス 作 多賀谷正子 訳	ほるぷ出版	1,760円 (1,600円)	978-4-593-10430-7
とびたて! みんなのドラゴン:難病ALSの先生と日明小合唱部の冒険	オザワ部長 著	岩崎書店	1,650円 (1,500円)	978-4-265-08041-0

中学校の部

わたしは食べるのが下手	天川栄人 作	小峰書店	1,760円 (1,600円)	978-4-338-28728-9
スラムに水は流れない	ヴァルシャ・バジャージ 著 村上利佳 訳	あすなろ書房	1,760円 (1,600円)	978-4-7515-3184-6
鳥居きみ子:家族とフィールドワークを進めた人類学者	竹内紘子 著	くもん出版	1,540円 (1,400円)	978-4-7743-3386-1

高等学校の部

銀河の図書室	名取佐和子 著	実業之日本社	1,870円 (1,700円)	978-4-408-53859-4
夜の日記	ヴィーラ・ヒラナンダニ 著 山田文 訳 金原瑞人 選	作品社	2,420円 (2,200円)	978-4-86793-041-0
「コード」のぼくが見る世界:聴こえない親のもとに生まれて	五十嵐大 著	紀伊國屋書店	1,760円 (1,600円)	978-4-314-01208-9

## 審査・応募についての注意点、お願い

### 1. 「対象図書」にご注意ください。

- ①教科書・副読本・読書会用テキスト・雑誌（付録を含む）・パンフレット類などは、当コンクールの対象図書にはなりませんので「対象外」となります。
- ②教科書に掲載されている作品でも、その元となるオリジナル作品を読んで書いた場合は問題ありません。

例 「大造じいさんとガン」 椋 鳩十・著 を以下の図書で読んだ場合

対象	判定	理由	結果
『国語：5年生(下)』（光村図書・刊）	✖	<u>教科書</u>	<b>「対象外」</b> = 応募不可
全国SLA集団読書テキスト 『大造じいさんとガン』（全国SLA・刊）	✖	<u>読書会用テキスト</u>	<b>「対象外」</b> = 応募不可
椋鳩十動物童話集 第6巻 『大造じいさんとガン』（小峰書店・刊）	○	<u>単行本（図書）</u>	<b>「対象図書」</b> = 応募可
『教科書にでてくる話：5年生』 ポプラ社ポケット文庫（ポプラ社・刊）	○	<u>単行本（図書）</u>	<b>「対象図書」</b> = 応募可

例 「トマトのひみつ」 山口 進・文・写真 を以下の図書で読んだ場合

対象	判定	理由	結果
月刊科学絵本『かがくのとも』：305号 「トマトのひみつ」（1994年・刊）	✖	<u>雑誌</u>	<b>「対象外」</b> = 応募不可
かがくのとも傑作集 『トマトのひみつ』（1998年・刊）	○	<u>単行本（図書）</u>	<b>「対象図書」</b> = 応募可

- ③電子書籍やWeb上のものは当コンクールの対象図書にはなりませんので「対象外」となります。

### 2. 「青少年読書感想文全国コンクール審査基準」を同封します。

2008年より「規定の文字数を十分に生かし、自己の思いを表現しているか」の1項目が加わっています(同封別紙)。規定の文字数を十分に使って表現するよう、各学校を通じて児童生徒へのご指導をお願いします。

なお、審査基準は都道府県・市区町村での審査会等で参考にしてください。

### 3. 都道府県代表となった作品応募者の氏名等が公表されます。

応募要項に記載されています通り、中央審査会に送付いただいた代表作品、応募者氏名・学校名・学年・作品名・対象図書名は主催者の刊行物やWebサイトで公表します。中央審査会へ送付いただく前に在籍校を通じて、必ず公表についての了承を得てください。

4. 『毎日新聞』・『全国SLA機関誌』等に掲載されます。

中央審査会において、「入賞」した作品（最優秀作品・優秀作品・優良作品・奨励作品）は、『毎日新聞』や『全国SLA機関誌』・入賞作品集等に掲載され全国に公表されます。地方審査会で審査される際には、個人情報、差別用語、人権問題なども十分に留意していただき、必ず確認をしてから中央審査会へご送付ください。

5. 都道府県における参加校の総数及び応募総数をできるだけ正確に把握してください。

都道府県代表作品が決まり、中央審査会へ送付いただく際に、「参加校数」及び「応募総数」のご報告もお願いしています。特に、応募総数につきましては、各学校で児童生徒が学校に提出した感想文の作品編数を正確に把握し、その合計をご報告くださいますようお願いいたします。市区町村審査会から、各学校に提出された作品数を把握・集計し、次の審査会へご報告ください。次の審査会では前審査会から報告のあった数を合算し、次の審査会へご報告ください。以下、同様の作業を行い、最終的に合算した全体の応募数を中央審査会へご報告ください。

## ★青少年読書感想文全国コンクール審査基準★

1974年 12月 23日制定

2005年 4月 1日改定

2008年 4月 1日改定

- 応募規程にあっているか
- 発達段階に応じた適切な本を選んでいるか
- 読書のよろこび、楽しみが感じとれるか
- 広い視野から作品を評価しているか
- 登場人物の心情や、作品の語っているものを的確にとらえているか
- 著者の論旨を的確にとらえているか
- 事実と著者の意見とを区別してとらえているか
- 自分の意見・感想を率直に述べているか
- 自分のことばで表現しているか
- 発達段階に応じた考え方が表現されているか
- 規定の文字数を十分に生かし、自分の思いを表現しているか
- 読書によって得た自己の変革がみられるか

## 資料 青少年読書感想文全国コンクール 都道府県審査会における留意事項について

◎「代表作品」を決定する際、下記の点[1][2]についてご留意ください。

### [1] 「対象図書」(児童生徒が読んだ図書)との照合

#### 1. 読書感想文の内容について

- 1)対象図書の内容と全く関係のない事柄が書かれていないか
- 2)ごく一部分から派生して自分の経験を書き連ねていないか
- 3)単にあらすじをまとめて書いていないか
- 4)人・場所・出来事などの名称を間違えていないか

#### 2. 引用について(本文、あとがき、解説や帯の紹介文・推薦文などと照らして)

- 1)引用部分が、引用符「」でくられ、本人の文章と区別されているか
- 2)書き写したり巧みにつないだりして、本人の文章にみえるように書いていないか

#### 3. 応募要項「対象図書」規定の確認について

- 1)教科書、副読本ではないか
- 2)読書会用テキスト類にあたらぬか  
例:「集団読書テキスト」(全国 SLA)、「てのひら文庫」(文溪堂)、「雨の日文庫」,  
「新編雨の日文庫」(むぎ書房)、「あおぞら文庫」(日本標準)、「ポプラ・ブッ  
ク・ボックス」(ポプラ社)等
- 3)雑誌(別冊付録を含む)・定期刊行物ではないか  
※雑誌は、表紙や裏表紙などに「定期刊行物」、「雑誌」、「～月号」などと記載され  
ています。  
例:「かがくのとも」・「こどものとも」(福音館書店)、「こどものせかい」(至光社)、「びわの実  
ノート」(ポプラ社)、「学研おはなし絵本」(学習研究社)、「キンダーおはなしえほん」(フ  
レーベル館)、「おはなしワンダー」(ワンダーブック)(世界文化社)、「こどものくに」(鈴  
木出版)、「おはなしメイト」(メイト)等
- 4)パンフレット類ではないか
- 5)日本語以外で書かれた図書ではないか
- 6)主催者の指定した図書ではないか(「自由読書」の場合のみ)  
※主催者の指定した図書(課題図書)は「自由読書」の対象図書にはなりません。  
但し、他の部の「課題図書」を読んだ場合、「自由読書」として応募できます。
- 7)電子書籍ではないか **※電子書籍は対象外です。**

#### 4. 応募票の書誌的事項(書名、著者名、出版社名、発行年、定価、大きさ、ページ数)について

- 1)対象図書の、①標題紙、②奥付、③表紙などで確認したか

### [2] その他の留意点

#### 1. 差別的表現や個人情報について

- 1)障害者差別、民族差別、性差別、部落差別などにつながる考え方や表現はないか
- 2)本人および親族や第三者の個人情報やプライバシーの観点から問題のある表現は  
ないか  
※個人を特定できる内容や、公表となった場合に問題となる表現などがないか  
をご確認ください。

#### 2. 「盗作」「剽窃」「不適切な引用」等について

■以下については、可能な限りご対応ください **※ 2)につきましては、特にご対応ください。**

- 1)毎日新聞出版刊行の『考える読書』で過去の作品を確認したか
- 2)貴会刊行の感想文集、各学校で作成した感想文集などで過去の作品を確認したか
- 3)読書感想文サイト等で過去の作品を確認したか
- 4)ネット上で発表されている「作品」や「感想文例」なども確認したか
- 5)他人の感想文作品、参考にした資料、新聞・雑誌記事、インターネット上の文章、生成  
AI が作った文章等、自分が作ったものではない文章を、そう明示せず、本人の文章  
にみえるように書いていないか

**◎盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。**

#### 3. 代表作品の公表について

- 1)作品内容や個人情報(本人および親族、第三者)の公表について、保護者や本人から  
の同意はとれたか  
※「入賞」・「入選」作品および個人情報(学校名、学年、氏名等)は主催者の刊行物や  
Web サイト等で使用・公表いたします。また「入賞」作品は『考える読書』(毎日新  
聞出版)に掲載、出版(発表)もいたします。代表作品に書かれた個人情報にかかわ  
ること(「病気」「身内の死」等)が、**上記で公表される可能性があることを必ずお  
伝えください。**